

# 第 62 回

---

## 通常総会議案書

■と き  
平成 19 年 5 月 29 日 (火)  
午後 2 時

■ところ  
ボルフアートとやま 4 階  
「瑠璃の間」

 社団法人富山県労働者福祉事業協会

〒930-0857 富山市奥田新町 8 番 1 号  
TEL (076) 431-0539 FAX (076) 431-0510  
(HP) <http://www.toyama-rouhukukyou.jp/>  
(E-mail) [rofukuky@ceres.ocn.ne.jp](mailto:rofukuky@ceres.ocn.ne.jp)

## 第 62 回通常総会

### 次 第

1. 開会のことば
2. 資格審査並びに総会成立宣言
3. 議長選出
4. 議事録署名人及び書記任命
5. 選挙管理人選出
6. 理事長挨拶
7. 来賓祝辞・祝電披露
8. 議案審議
9. 役員挨拶
10. スローガン採択
11. 議長及び書記解任
12. 閉会のことば

### 議 案

- |         |  |
|---------|--|
| 第 1 号議案 | 平成 18 年度 事業報告の承認に関する件<br>・ I-1 労福協事業報告<br>・ I-2 富山県勤労者総合福祉センター事業報告                                       |
| 第 2 号議案 | 平成 18 年度 決算報告の承認に関する件<br>・ II-1 労福協事業総括決算報告<br>・ II-2 労福協一般会計決算報告<br>・ II-3 労福協特別会計決算報告<br>・ II-4 会計監査報告 |
| 第 3 号議案 | 平成 19 年度 事業計画の承認に関する件<br>・ III-1 労福協事業計画<br>・ III-2 富山県勤労者総合福祉センター事業計画                                   |
| 第 4 号議案 | 平成 19 年度 予算の承認に関する件<br>・ IV-1 労福協一般事業予算<br>・ IV-2 労福協特別会計予算  |
| 第 5 号議案 | 平成 19 年度借入金最高限度額の承認に関する件   |
| 第 6 号議案 | 労福協の定款一部改正に関する件  |
| 第 7 号議案 | 労福協役員辞任に伴う選任の件   |
| 添付書類    | I 財団法人富山県労働福祉基金事業報告と事業計画<br>II 平成 18 年度(株)ボルファートとやま事業報告と決算報告<br>平成 19 年度(株)ボルファートとやま事業計画と収支計画            |

## <目 次>

第 1 号議案	平成 18 年度 事業報告の承認に関する件	1
	・ I-1 労福協事業報告	2
	・ I-2 富山県勤労者総合福祉センター事業報告	17
第 2 号議案	平成 18 年度 決算報告の承認に関する件	20
	・ II-1 労福協事業総括決算報告	20
	・ II-2 労福協一般会計決算報告	24
	・ II-3 労福協特別会計決算報告	26
	・ II-4 会計監査報告	40
第 3 号議案	平成 19 年度 事業計画の承認に関する件	41
	・ III-1 労福協事業計画	41
	・ III-2 富山県勤労者総合福祉センター事業計画	48
第 4 号議案	平成 19 年度 予算の承認に関する件	49
	・ IV-1 労福協一般事業予算	52
	・ IV-2 労福協特別会計予算	59
第 5 号議案	平成 19 年度借入金最高限度額の承認に関する件	64
第 6 号議案	労福協の定款一部改正に関する件	65
第 7 号議案	労福協役員辞任に伴う選任の件	66
添付書類	I 財団法人富山県労働福祉基金事業報告と事業計画	67
	II 平成 18 年度(株)ボルファートとやま事業報告と決算報告	73
	平成 19 年度(株)ボルファートとやま事業計画と収支計画	82

## I-1 富山県労働者福祉事業協会事業報告

### はじめに

- 1) 第59回通常総会（事業計画と予算 3月27日開催）並びに第60回通常総会（事業報告と決算 5月30日開催）では、「団塊の世代」を導火線とする少子高齢化の進展・人口減少などに象徴される社会構造の変化における環境下で、暮らしを生涯に亘って支援する新たな活動に取り組むことを確認しました。
- 2) 社団法人富山県労働者福祉事業協会は、今日まで一般事業として行政からの補助金を受けながら、富山県勤労者の社会的地位向上に向け、地域における福祉事業全般に寄与する事業を展開してきました。平成18年度からは、補助金事業を掌る特別会計の富山労働福祉協議会を設立して継承することにしました。
- 3) 労福協センターの抜本的な改革をめざすプロジェクトを立ち上げました。労福協プロジェクト（労働界・事業団体ボルフアート等）の真剣な議論を経て、先輩から引き継いだボルフアート会館事業再生に向け連合富山をはじめとした労働界、各福祉事業団体、北陸労働金庫への支援要請を開始しました。
- 4) 平成17年度から中央におけるワンストップサービスに関する4団体の合意を具現化するための協議を開始しましたが、平成18年度から連合富山の呼びかけで北陸労金富山県本部、全労済富山県本部、連合富山（地域協議会含む）、富山労福協で、富山県におけるライフサポートセンター（仮称）の設立に向けた準備を進めています。

## I. 労福協事業報告

### 1. 国際交流理解促進事業

#### ①連合富山遼寧省総工会訪中団歓迎

訪日期日 平成18年4月10日(月)～4月17日(月)

訪問団 閻 万達 (エン マンツ) 団長ほか5名

訪問都市 富山・京都

#### ②富山県勤労者日中友好交流センター視察団訪中

訪中期日 平成18年6月24日(土)～7月3日(月)

訪問都市 新疆ウイグル自治区(シルクロード)

### ③ILO海外労働事業調査派遣団

派遣期日 平成18年10月14日(火)～10月21日(金)  
訪問国 フランス・ドイツ・イギリス  
派遣者 3名

## 2. 地域勤労者福祉事業

### ①第45回労働者福祉講演会

開催日時 平成18年10月30日(月)午後1時  
開催場所 ボルファートとやま 「琥珀」  
演題 「自分の人生への賞賛  
～キュートナー達へメッセージ～」  
講師 中村 泰士 氏 (作詞・作曲家・歌手)  
参加者 65名



### ②第17回勤労者囲碁・将棋大会 (連合富山)

開催日時 平成18年12月3日(日)9時30分  
開催場所 ボルファートとやま4階 「琥珀」  
参加者 囲碁の部 25名 将棋の部 32名

### ③消費者救済活動

活動内容 クレ・サラ高金利引き下げ署名活動で約35,000名の集約  
富山県、富山市・魚津市・砺波市・滑川市・立山町の地方議会で意見書採択の取組

### ④平成19年富山県労働界・事業団体新年祝賀会 (通算48回)

開催日時 平成19年1月5日 10時・11時30分  
開催場所 ボルファート2階大ホール・4階琥珀  
参加者 労働組合、労働団体、労働福祉事業団体、  
労働関係各種委員代表、政党、富山県、  
市、労働所轄官庁代表、等 350名



### ⑤福祉事業情報宣伝活動

- ・機関誌「とやま労福協」年間6回発行(40号・41号・42号・43号・44号・45号)
- ・「とやま労福協情報」年間5回発行(N〇1～N〇5)
- ・富山労福協2007「労働日記」260部発行
- ・ホームページ速報を事業毎に随時発行
- ・「富山県労働福祉協議会だより」年間3回発行(N〇1～N〇3)
- ・労福協センター「ボルファートとやまだより」年間2回発行(N〇6～N〇7)

### 3. 勤労者健康増進促進事業

#### ①富山県勤労者第16回ビーチボール大会（連合富山）

開催日時	平成18年6月17日（土）午前9時30分
開催場所	富山市総合体育館
競技種目	男女混合（男子2名まで、女子2名以上）
参加者	50チーム 340名（選手276名）
成績	優勝 高岡市職Aチーム 次勝 立山アルミTチーム 参勝 タカギセイコーAチーム、 黒部峡谷鉄道チーム



#### ②第1回労福協ボウリング大会

開催日時	平成18年9月23日（土）午前9時
開催場所	富山地鉄ゴールデンボウル
競技種目	団体戦・個人戦（団体戦は3名1チーム）
参加者	41チーム 123名
成績	団体戦 優勝 滑川市職Bチーム 次勝 ちょい悪おやじチーム （松下電器砺波支部） 参勝 富山交通労組チーム 個人戦 優勝 高橋（富山交通労組） 次勝 城間（新日軽北陸労組） 参勝 中川（滑川市職）



#### ③第17回労福協チャリティーゴルフコンペ

開催日時	平成18年9月26日（火） 午前8時27分スタート
開催場所	呉羽カントリークラブ
内容	18ホールストロークプレー
参加者	33名
成績	優勝 堀野 元成（JAM富山） 次勝 草嶋 安治（連合富山） 参勝 瀬川 亨（情報労連）
チャリティ募金	70,000円を富山県社会福祉協議会 へボランティア活動資金として寄付



④シニアふれあいパークゴルフ（高退連）

開催日時 平成18年7月25日（火）午後1時30分  
開催場所 富山市パークゴルフ場  
内 容 個人戦 27ホールストロークプレー  
参加者 30組（120名）

4. 生活改善サポート事業

①平成18年度ライフ支援セミナー

開催日時 平成19年2月25日（日）9:00～（高岡）  
13:30～（砺波）  
平成19年3月3日（土）9:00～（新川）  
13:30～（富山）

開催場所 ・高岡会場 高岡商工会議所  
・砺波会場 南砺市福野産業文化会館  
・新川会場 新川文化ホール  
・富山会場 ボルファートとやま

内 容 「厚生年金等」「継続雇用制度と賃金」  
「定年準備のためのライフプラン」

講 師 社会保険労務士、北陸労働金庫富山県本部、全労済富山県本部

参加者 高岡—26名・砺波—22名  
新川—11名・富山—15名



②第1回労福協普通救命講習会

開催日時 平成18年11月28日（火）13:30

開催場所 ボルファートとやま4階「瑠璃」

参加者 24名

内 容 富山市消防署救命救急士による3時間コースの講習を受講心肺蘇生法  
・AEDの装着方法等を学び普通救命修了証が交付。



③第1回労福協接遇マナーセミナー講習会

開催日時 平成18年12月7日(木)14:00  
平成18年12月11日(月)14:00  
開催場所 ボルファートとやま3階「エメラルド」  
参加者 21名  
講師 市井 啓子 氏 (ISK有限会社)  
内容 基本マナーやコミュニケーション能力の向上

④第27回労福協 家族・児童スキー・スノーボードのつどい

開催日時 平成19年2月17日(土)9時～  
開催場所 あわすのスキー場(大山町栗巣野)  
参加者 連合富山加盟労組の組合員とその家族  
235名(インストラクター14名)  
内容 初心者・初級・中、上級者(スキー)、初心者・初級者(スノーボード)の指導員によるスクールと児童によるスラローム大会



## 5. 地域福祉促進事業

①2006年全国労働者福祉強化月間行事

日程 平成18年11月  
内容 中央諸官庁に対する要請行動とあわせて、各職場オルグ、ポスター掲示等の啓発普及を図った。また、福祉事業団体の協力を得て政策制度の要請を行った。

②富山ライフサポートセンター(仮称)の設立準備

- ・今年度は、連合富山の呼びかけで労金、全労済、連合富山地域協議会、富山労福協(県生協は欠席)で富山県サポートセンターの設立に向け担当者会議(1月15日・2月9日・3月2日)を3回開いた。
- ・会議では、事務所を連合富山地域協議会事務所(運営費用の一部を労福協の富山労働福祉協議会特別会計で負担)、組織構成、各団体の取り組める課題等について協議をした。

③第1回労福協出前ボランティア講座

- ・新川、富山、高岡、砺波で開催したライフ支援セミナーの中で講座を設けた。

④その他

- ・福祉事業団体相互の連絡、調整、協力
- ・労働福祉事業団体の経営基盤強化で連携



## 6. 地域労福協

### ①魚津地域労福協

#### ・第4回パークゴルフ大会

開催日時 平成18年6月4日（日）午前9時  
開催会場 魚津総合公園 パークゴルフ場  
参加者 44名



#### ・福祉交流事業（バスハイキング）

開催日時 平成18年9月24日（日）午前9時  
開催内容 バスハイキング（源鱒寿司作り体験、交流会）

#### ・文化事業（今年度は労働金庫担当で研修会）

開催日 平成19年2月24日  
開催内容 裁判員制度について

### ②射水地域労福協

#### ・第15回囲碁・将棋大会

開催日時 平成19年3月3日（土）午前9時30分  
開催会場 新湊福祉会館  
参加者 小学生11名 囲碁10名、将棋11名

#### ・第1回ニューシニアライフセミナー

開催日時 平成19年3月17日（土）午前9時30分  
開催会場 第一イン新湊

## 7. 政策・制度要求に関する取り組み

### ① 予算要求

団体名	要 請 事 項	平成 19 年度要請額		平成 18 年度予算措置額	
労 福 協	労福協主要事業補助金	4,483		4,483	
	ILO 海外労働視察団派遣	600		600	
	補 助 金 計	5,083		5,083	
北 陸 労 働 金 庫	富山県勤労者生活資金融資制度預託金 ・ 勤労者生活資金 ・ 離職者生活安定資金	150,000	0.02%	150,000	0.02%
	預 託 金	150,000		150,000	
勤 信 協	基本財産出捐金	—		2,700	
	体質強化資金	150,000	無利息	150,000	無利息
	出 捐 金	—		2,700	
	預 託 金	150,000		150,000	
福 祉 基 金	事業推進に関する要請 ・ 補助金	1,615		1,615	
	補 助 金	1,615		1,615	
小 計	労福協補助金要請額	5,083		5,083	
	預託金要請額	300,000		300,000	
	勤信協出捐金要請額	—		2,700	
	福祉基金対策費	1,615		1,615	
合 計	計	306,698		309,398	

### ② ILO 欧州労働事情調査団派遣について

2007 年度も引き続き ILO 海外労働事情調査団（第 43 回）に代表を派遣し、広い視野にたって学んだことを本県労働政策に寄与したいと下記の補助金を要請します。

2006 年度の課題は「欧州のホワイトカラーの労働時間」について視察しております。

（単位：千円）

事業計画	事業費		内 容
	全体予算	補助金要請額	
2007 年 10 月調査団派遣	2,600	600	派遣費 ① 参加費 2,100 ② 報告集等諸経費 500

### ③ 「中小企業勤労者福祉サービスセンター」について

富山市と高岡市の中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下サービスセンターという）と旧新湊市の「ゆとりライフ互助会」では、中小企業勤労者の福利厚生に寄与する事業を積極的に勧められています。

サービスセンターの活性化・自立化・広域化を図るため、富山県のご尽力で「中小企業勤労者福祉協議会」を設け先進的な事例の普及や情報交換などが積極的に図られ、関係機関相互の理解と認識を深められています。

今日、国の中小企業福祉補助金の逡減措置や市の補助金削減が求められる中、安定的に健全な発展に向け検討しているサービスセンターや新たなサービスセンター設立を検討している自治体があることから下記の件についてご要請をいたします。

#### 記

- (1) 「中小企業勤労者福祉協議会」に対する国の補助が廃止されますが、サービスセンターの自立化が着実に前進するよう富山県としての措置を要請します。
- (2) 既存のサービスセンターを中心に新たな自治体からの参画が実現するよう積極的な関与を要請します。

### ④2007年度「政策・制度、予算要求」に関する取り組み

(1) 富山県商工労働部労働雇用課長への予算要求説明	10月12日	県民会館
(2) 富山市商工労働部商業労政課長への予算要求説明	10月24日	富山市役所
(3) 富山市商工労働部長への予算要請書提出	11月1日	富山市役所
(4) 富山県商工労働部長への予算要請書提出	11月9日	県民会館
(5) 連合富山推薦議員団への予算要請説明懇談	11月15日	ゴルフアート
(6) 石井富山県知事と労福協福祉事業団体の懇談会	1月10日	県民会館

## II. 総会・理事会・委員会の概要

### 1. 総会

回	開催日時・場所 出席会員数	主要議題
60	平成18年5月30日 ボルファートとやま 4階「瑠璃の間」 7団体 20名出席	第1号議案 平成17年度活動報告の承認に関する件 I-1 労福協一般事業活動報告 I-2 労福協富山労働福祉協議会活動報告 I-3 富山県勤労者総合福祉センター活動報告 第2号議案 平成17年度決算報告の承認に関する件 II-1 労福協一般会計決算報告 II-2 労福協特別会計決算報告 II-3 会計監査報告 第3号議案 平成18年度事業計画の承認に関する件 III-1 労福協一般事業計画 III-2 労福協富山労働福祉協議会事業計画 III-3 富山県勤労者総合福祉センター事業計画 第4号議案 平成18年度予算の承認に関する件 IV-1 労福協一般事業予算 IV-2 労福協特別会計予算 第5号議案 平成18年度借入金最高限度額の承認に関する件 第6号議案 富山県労働者福祉事業協会の諸規定改正に関する件 第7号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件 添付書類 平成17年度(株)ボルファートとやま事業報告と決算報告 平成18年度(株)ボルファートとやま事業計画と収支計画
61	平成19年3月20日 ボルファートとやま 4階「瑠璃の間」 7団体 20名出席	第1号議案 富山労福協平成19年度事業計画承認の件 第2号議案 富山労福協平成18年度決算見込み承認の件 第3号議案 富山労福協平成19年度会費及び収支予算承認の件 添付資料 (株)ボルファートとやま事業概況と計画骨子

### 2. 理事会

回	開催年月日	主要議題
217	18. 5. 21	第1号議案 平成18年度富山労福協役員選考委員会答申の件 第2号議案 労福協理事選出の件 第3号議案 労福協役員報酬特別委員会設置と委員選任の件 第4号議案 労福協センター経営改革取り組み(中間報告)の件
218	18. 5. 30	第1号議案 労福協センターの経営改革について 第2号議案 役員報酬特別委員会の設置について 第3号議案 当面の取り組みについて

219	18. 8. 2	第1号議案 労福協センタープロジェクトチームの答申の件 第2号議案 平成18年度ILO労働事情視察団派遣について 第3号議案 労福協チャリティゴルフの開催に関する件 第4号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 その他 会計規程の検討について
220	18. 10. 10	第1号議案 労福協センターの経営改善に関する件 第2号議案 労福協会計規程及び関連規程に関する件 第3号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 第4号議案 労福協の当面する諸課題に関する件
221	19. 2. 2	第1号議案 労福協センターの経営改善に関する件 第2号議案 労福協事業団体役員選考委員会設置の件 第3号議案 労福協の定款の一部改訂に関する件 第4号議案 労働福祉事業団体職員の定年に関する件 第5号議案 労金・全労済・連合・労福協4団体の具体化に関する件 第6号議案 当面する労福協事業に関する件
222	19. 3. 20	第1号議案 労福協の第62回通常総会に関する件 第2号議案 労福協センターの経営改善に関する件 第3号議案 当面する労福協事業に関する件

### 3. 三役・四役会議

回	開催年月日	主要議題
18-1	三役会議 19. 1. 18	1. 役員選考委員の選出と選考の進め方 2. 役員報酬特別委員会報告に関する件 3. 富山県労働者福祉事業協会の定款一部改訂に関する件 4. 労働福祉事業団体職員の定年に関する件
18-2	三役会議 19. 3. 17	1. 労福協ボルファート経営委員会 18-7について 2. 役員選考委員会の進め方について 3. 役員選考委員会の各位への訪問（意見聴衆）について
18-1	四役会議 19. 2. 19	1. テナントの入居について

### 4. 企画委員会

回	開催年月日	主要議題
184	18. 4. 11	第1号議案 労福協センターの経営改革の具体化について

		第2号議案 クレ・サラ金利引き下げを求める署名活動 第3号議案 富山労働福祉協議会の設立と記念講演 その他当面の課題
185	18. 5. 9	第1号議案 福祉事業団体支援検討プロジェクトチーム 第1回会議について 第2号議案 クレ・サラ金利引き下げを求める署名活動 その他当面の課題
186	18. 6. 19	第1号議案 福祉事業団体支援検討プロジェクトチーム第3回会議の件 第2号議案 役員報酬特別委員会の事前調査要請の件 第3号議案 クレ・サラ金利引き下げを求める署名活動の件 第4号議案 パークゴルフ開催に関する件 第5号議案 ILO派遣に関する件 その他当面の課題
187	18. 7. 12	第1号議案 平成18年度ILO労働事情視察団派遣について 第2号議案 労福協の「プロジェクト」による検討に関する件 第3号議案 事業団体常勤役員歓送迎会の開催に関する件 第4号議案 事業団体OB会総会の開催に関する件 第5号議案 労福協チャリティゴルフの開催に関する件 第6号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 その他当面の課題
188	18. 8. 21	第1号議案 「労福協ボウリング大会」開催に関する件 第2号議案 第18回労福協チャリティゴルフコンパ開催に関する件 第3号議案 2006年度ILO海外労働事情調査団派遣に関する件 第4号議案 富山労福協「福祉講演会」の開催に関する件 第5号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 その他当面の課題
189	18. 9. 19	第1号議案 会計規程（案）及び関連諸規定に関する件 第2号議案 富山労福協「福祉講演会」の開催に関する件 第3号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 第4号議案 各種労福協事業に関する件 その他当面の課題
190	18. 10. 17	第1号議案 労福協センターの経営改善に関する件 第2号議案 2007年度「政策・制度、予算要求」に関する件 第3号議案 退職前セミナー準備 第4号議案 2007年度事業団体祝賀会 第5号議案 各種労福協事業に関する件

		その他当面の課題	
191	18. 11. 13	第1号議案	労福協センターの経営改善に関する件
		第2号議案	労福協「児童・勤労者第27回スキーツーのつどい」の件
		第3号議案	当面する労福協事業に関する件
192	18. 12. 15	第1号議案	富山県勤労者総合福祉センターの経営改善に関する件
		第2号議案	ライフプラン支援セミナーに関する件
		第3号議案	当面する労福協事業に関する件
193	19. 1. 12	第1号議案	労福協センター経営改善の取り組みに関する件
		第2号議案	ゴルフ会員権の名義変更手続きに関する件
		第3号議案	労福協ライフプラン支援セミナーに関する件
		第4号議案	労福協第27回児童・勤労者のスキーツーの集いに関する件
		第5号議案	中部労福協第38回総会に関する件
		第6号議案	定款の改訂準備に関する件
		第7号議案	当面する労福協事業に関する件
194	19. 2. 15	第1号議案	労福協センター経営改善の取り組みに関する件
		第2号議案	労福協平成19年度事業計画骨子と予算案に関する件
		第3号議案	労福協事業団体相互対策基金に関する件
		第4号議案	富山労働福祉協議会の事業計画（予算）に関する件
		第5号議案	ライフサポートセンターに関する件
		第6号議案	当面する労福協事業に関する件
195	19. 3. 6	第1号議案	労福協センターに関する件
		第2号議案	労福協平成19年度方針案と予算に関する件
		第3号議案	富山労働福祉協議会の事業詳細と予算に関する件
		第4号議案	当面する労福協事業に関する件

## 5. 中央・中部労福協関係会議

開催日時			会 議 名
18	4	13	中部労福協 第1回幹事会（三重県）
	6	8～9	中央労福協 全国研究集会（札幌市）
		9～11	中部労福協 中部労福協役員研修会（北海道）
		21	中部労福協 第2回幹事会（福井県）
	7	6～7	中央労福協 地方労福協事務担当者研修会（金沢市）
		13～14	中央労福協 第2回地方労福協会議（京都市）
	8	17	中部労福協 第3回幹事会（岐阜県）

	9	7～8	中央労福協	国内交流（沖縄 欠席）
		14～15	中央労福協	事業団体・地方労福協合同会議（東京都）
	10	19～20	中部労福協	中部労福協研究集会（滋賀県）
		20	中部労福協	第4回幹事会（滋賀県）
	11	16～17	中央労福協	第3回地方労福協会議（東京）
	12	7	中部労福協	第5回幹事会（奈良県）
19	1	25	中部労福協	第6回幹事会（兵庫県）
	2	22	中部労福協	第38回定期総会（兵庫県）
	3	8～9	中央労福協	第4回地方労福協会議（東京）

## 6. 北陸三県 労金・連合・労福協会議

開催年月日	主要議題
18. 6. 23	2006年3月末業務概況報告 2006年3月末決算概況 2006年度事業計画
18. 12. 4	2006年10月末業務概況報告 2006年9月末仮決算の概況 経営諸課題について

## 7. 中部労福協北陸ブロック会議

開催年月日	主要議題
18. 10. 4	北陸ブロック・連合北陸3県連絡会議の確認 政策・制度及び予算要求の取り組みについて各県報告 北陸労金との連携強化の課題について 北陸労金と3県連合・労福協連絡会議の開催について

## 8. 労働福祉事業団体連絡会会議

開催年月日	主要議題
18. 4. 5	2006年度第1回北陸労金・富山労福協連絡会議 ・2006年度見込みについて ・経営改善計画の見直しについて
18. 9. 6	2006年度第2回北陸労金・富山労福協連絡会議 ・業務報告



18. 12. 21	2006年度第3回北陸労金・富山労福協連絡会議 ・業務報告 ・経営改善計画について
19. 2. 26	2006年度第4回北陸労金・富山労福協連絡会議 ・業務報告 ・経営改善計画の進捗状況について ・2006年度見込みについて

## 9. 富山県消費者団体連絡会

開催年月日	主 要 議 題
18. 5. 15	富山県消費者団体連絡会第1回幹事会 議 題 第3回総会及び総会講演会について
18. 6. 2	富山県消費者団体連絡会第3回総会と講演会 議 題 2005年度活動報告及び決算・監査報告の承認の件 2006年度の事業計画・予算(案)の承認の件 2006年度役員選出の件 その他 講演者 北陸クレ・サラ、ヤミ金、商工ローン対策会議代表者幹事 司法書士 喜成 清重 氏
18. 9. 21	富山県消費者団体連絡会第2回幹事会 議 題 2006年度第3回総会方針の具現化について 富山くらしの安心・安全ネットワーク加盟について 消費者行政アンケート調査について 富山県消費者行政推進の為の意見交換会開催について
19. 2. 15	富山県消費者団体連絡会第3回幹事会 議 題 2007年度総会について

### Ⅲ. 外部関係

#### 外郭 各種団体と役員

富山県総合計画審議会 総合部会	委員	草嶋 安治
富山県総合計画審議会 活力部会	委員	三邊 進
富山県総合開発審議会(産業・国際部会)	委員	草嶋 安治
富山県新産業創造アクション会議	委員	草嶋 安治
富山県生涯学習審議会	委員	草嶋 安治
富山県医療審議会	委員	草嶋 安治
富山県地域医療推進対策協議会	委員	草嶋 安治
富山県がん対策推進本部委員	委員	草嶋 安治
富山県健康づくり県民会議	委員	宮本 久雄
富山県うつ病対策協議会	委員	宮本 久雄
財団法人 富山県健康スポーツ財団	理事	草嶋 安治
財団法人 とやま環境財団	理事 運営委員	草嶋 安治 宮本 久雄
財団法人 ひとづくり財団	理事	草嶋 安治
財団法人 富山県民福祉公園	理事	草嶋 安治
社会福祉法人 富山県社会福祉協議会	理事 評議員	草嶋 安治 宮本 久雄
特定非営利活動法人 富山県民会議ボランティア総合支援センター	理事 委員	草嶋 安治 草嶋 安治
富山市勤労者福祉サービスセンター	理事	宮本 久雄
高岡市勤労者福祉サービスセンター	理事	宮本 久雄
社会福祉法人 富山県共同募金会	理事 配分委員	宮本 久雄 宮本 久雄
富山県民芸術文化祭実行委員会	委員	草嶋 安治
富山県献血推進協議会	委員	草嶋 安治
財団法人 介護労働安定センター	理事	草嶋 安治
富山空港国際定期便開設促進協議会	常任理事	草嶋 安治
富山県民福祉推進会議	委員	草嶋 安治
美の祭典越中アートフェスタ実行委員会	委員	宮本 久雄
財団法人 富山県いきいき長寿財団	理事 評議員	草嶋 安治 宮本 久雄
富山県社会保険委員会	委員	西田 晋

#### 外郭 会員団体

富山県南米協会
富山県民歩こう運動推進委員会
上海便を育て発展させる会
北陸新幹線建設促進富山県民協議会
パークアンドライド促進会議
富山県ごみゼロ推進県民会議
特定非営利活動法人あわすの

## I-2 富山県勤労者総合福祉センター事業報告

### I. ボルファート会館事業報告

---

- ①テナントの状況については、フローラミュー(1階)、えじり(1階)、南方航空(10階)、大鉄工業(10階)が解約されました。新規については、花はる(1階)、スパイスアップ(1階)、(株)ことぶき(1階)、日本ファーマコンサルタンツ(10階)が入居されました。
- ②2月と3月に消防訓練を実施しましたが、特に3月の訓練では消火器の取扱いについて操作訓練を行ないました。
- ③全館の洋式トイレに便座を拭くための薬品を設置して、衛生面の強化を行ないました。
- ④水道料金の削減に向けて、会館内の水道に省力化を行なうための部品を取付けて経費の削減を図りました。
- ⑤管理諸経費については、今年度から会計規定の改正により入札制度の実施や相見積の強化を行ない年間 350 万円の削減が図られました。引続き、契約満了のものから入札制度により業者選定を行なっていきます。
- ⑥管理諸経費の増加要因については、水道光熱費が昨年度に引続き重油の高騰が継続し計画比約 700 万円の増加となりました。そのため、契約業者を増やして料金の引下げに努めました。
- ⑦収入については、概ね計画通りとなりましたが、要因としては連合富山、連合富山地協、高退連、U I ゼンセン、J AM富山で家賃改訂の支援があったことがあげられます。
- ⑧「経営改善計画」の一環として、北陸労働金庫から長期借入金及び短期借入金の金利を年 1.175%とする減免措置の支援をいただきました。
- ⑨収支状況については、労福協会計からの繰り入れと貸倒引当金の取崩(特別利益)により 39,479 千円の当期利益となりました。
- ⑩業務委託先の(株)ボルファートとやまの利用拡大に向けて、連合富山三役と(株)ボルファートとやま役員との連携により、連合富山富山地協傘下の各労働組合へ要請オルグを実施しました。併せて、昨年引続きビアホールチケットや特選おせちの販売に協力をいただきました。
- ⑪今年度は、「経営改善計画の策定」のためボルファート経営委員会とプロジェクト会議を重点的に開催したため、ボルファート会館委員会については未開催となりました。
- ⑫連合富山の各構成組織に対して、連合富山と連携して「経営改善計画」の説明会と支援要請のオルグを実施しました。

## II. 会議報告

---

### 1. ボルフアート経営委員会

回	開催年月日	主 要 議 題
18-1	18. 4. 12	労福協センターの経営改革 (1) プロジェクトチームの設置 (2) 長期借入金の借換えの条件整備
18-2	18. 7. 12	経営コンサルタントの診断結果 各プロジェクトの検討報告 労福協センターの「経営改善策」
18-3	18. 7. 24	労福協センターの「経営改善策」
18-4	18. 9. 11	連合富山構成組織への説明会の状況報告 連合富山への要請書 経営改革に関わる今後の進め方
18-5	18. 10. 31	労福協センターの経営改善 連合富山構成組織の説明会への対応
18-6	19. 1. 18	労福協センターの経営改善への対策
18-7	19. 2. 26	テナントの入居について 各構成組織へ支援に向けての要請
18-8	19. 3. 17	連合富山に対する労福協センターの経営改善支援要請 ボルフアートとやまの経営状況と事業計画

## III. 労福協センター経営改善に向けてプロジェクトチームの設置

---

労福協センターの改善を図るために、ボルフアート経営委員会および労福協理事会で「労福協センター経営改善計画」を提起し、連合富山をはじめとした労働界、各福祉事業団体、北陸労働金庫への支援要請事項をまとめました。理事会での論議を踏まえ、支援事項の具体化を図ることを目的としてプロジェクトチームを設置しました。

プロジェクトの詳細は 別冊参照

### Ⅲ－1 富山県労働者福祉事業協会事業計画

#### はじめに

- 1) 日本経済は、企業部門の好調さの持続で戦後最長だった「いざなぎ景気」を超えたといわれていますが、私たちの家計部門への波及は今ひとつ実感できない状況であり、それどころか企業収益が高まる一方で個人消費者の可処分所得は8年連続低下し続けています。
- 2) 自民党政府の推し進めた「規制緩和や市場経済万能主義」の下で、社会の分配構造の歪みは増す一方であり、一段と「強い者勝ちの格差社会」拡大の流れが加速しているのが実態であります。更に、定率減税の廃止や年金保険料の引き上げ、医療費負担の増加など社会保障制度の改悪により、将来生活への不安が高まる一方であります。
- 3) この行き過ぎによる弊害は、勤労者にも多くの貧困者を増やし生活環境を直撃しています。今こそ、格差の固定化・拡大にストップをかけ、公正・公平で安心な社会を実現することが求められています。安心して安全に暮らせる社会づくりを目指し「連帯と相互扶助」の運動が一層大切になっています。
- 4) 急速に進む少子・高齢化、人口減少社会の到来や核家族化によって、社会福祉サービスの仕組みが大きく変わりつつあります。特に、全国より高齢化が早く進行する富山県においては、地域における福祉サービスの充実や社会システムづくりが大変重要になっています。
- 5) 今後、多くの「団塊の世代」が定年により地域社会にデビューします。今日まで培ってきた労働者福祉運動や経験・原動力を活かし、社会福祉充実の担い手として積極的な役割を發揮することが求められています。そのため富山労働福祉協議会において「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」を全県で展開することを準備します。
- 6) (社)富山県労働者福祉事業協会が富山県勤労者総合福祉センターとして建設したボルファートとやまも22年が経過しました。先輩達から受け継いだ財産をさらに発展させ、新しい会館ニーズにも機敏に対応しながら、県下の労働者の真の拠り所として会館の経営運営を再生させるため集中して「経営改善計画」に取り組みます。
- 7) 労協センターでは、連合富山各構成組織・各労働組合から借入による支援を要請し、具体化が図られました。この支援により会館の機械・設備の改修を行い会館の維持管理に努めていきます。また、経営改善計画に基づき、借入金の返済計画を策定して確実に実行します。

## 1. 活動の基調

社会福祉をめぐる環境が大きく様変わりする中、地域における社会福祉サービスに対する要望は実に多様化しています。

引き続き労働者福祉運動の重点課題は踏襲していきますが「ともに生き、ともに支えあう参加型福祉社会」の実現には、新たな活動を積み重ねていくことも重要です。

連合・労金協会・全労済と労福協が基本合意した「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」実現への取り組みは、労働運動・福祉運動の共通課題として取り組みます。

今後、多くの団塊世代が退職される時此れまでの経験や知識、パワーを地域社会に活かす新たな活動を探るなど「人材確保と参加を促す」取り組みを行うこととします。

## 2. 重点事業

### 1. 勤労者サポート事業

4団体合意・確認の内容に基づく地域を拠点としたコーディネーターによるワンストップサービスとして、「勤労者の暮らしにかかるサポート事業（ライフサポート）」を可能な限り、速やかな開始に向けて各々の役割を担うことができるように努めます。

ライフサポートセンターを拠点に自立した地域生活が送れるよう勤労者の相談に応じる支援事業を検討します。

### 2. 労働福祉連携事業

勤労者福祉の運動に対する理解と認識を高め、自発的な活動に参加できる環境づくりが重要であります。労働組合との連携を強化して、労福協加盟事業団体の相互協力の可能性を探るなど活動の基盤強化に向け取り組みます。

### 3. シニア福祉交流事業

労働組合や関係事業団体と連携して、地域における高齢者や退職者の生き甲斐を感じる活動支援の交流事業を進めます。更に地域創造ネットワーク、ウォーキング、いきいき健康社会づくり等に団塊世代退職者の参加を促します。

### 4. 地域社会活動支援事業

地域で子供の安全を守る運動など子育て支援の活動、災害時に円滑な救援を図るためのボランティア体験活動普及の支援事業を推進します。

### 5. 労働者福祉促進事業

労働者福祉に関わる政策・制度要求実現への課題に対しては、連合富山との連携を密に取り組みます。公益法人制度改革に伴う政策的な対応は、中央労福協や労働組合・事業団体とも連携します。

### 3. 通年の事業

#### 1. 勤労者相談支援事業

「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」実現に向けた活動の重要な柱として「相談ネットワークの取組み」を位置づけます。労働団体、福祉事業団体、くらしの安心ネットとやま、消団連等と連携を図っていきます。

#### 2. 子育て支援事業

勤労者家族の文化・スポーツなどの親子交流活動を継続します。「仕事と子育て支援」の実効ある取り組みを進めます。

#### 3. 労働者福祉研修事業

ライフプラン支援セミナーや多様化する労働福祉ニーズに対応するために幅広いテーマについて計画的・継続的にセミナー活動を展開します。

中央労福協の全国研究集会や中部労福協の研修会、事務担当者研修会への参加促進と富山労福協の福祉講演会・各種セミナー・講習会等を開催します。

#### 4. 勤労者生活サポート事業

生協連など消費者生活に関係する諸団体と連携を強化しながら、多重債務問題など消費者相談をはじめ勤労者生活の安心・安全のサポート事業を取組みます。

#### 5. 勤労者自主福祉支援事業

中小企業勤労福祉の砦として「中小企業勤労者福祉サービスセンター」の役割は大きいことから、会員拡大や自立化、広域化に向け協力します。

#### 6. 勤労者ボランティア支援事業

労福協「救援ボランティアクラブ」を中心に地震や風水害など大規模な自然災害時に救済復興の要請に応えられるよう「普通救命講習会」や「ボランティア活動紹介」セミナー等を取組みます。

#### 7. 勤労者生活環境改善事業

連合・労金協会・全労済・中央労福協で構成する「ライフスタイルを見直す環境会議」が進める「温暖化防止に向けた地球環境保護の国民運動」の趣旨に沿う取組みをします。

#### 8. 会員サービス・情報提供事業

新公益法人会計の実務者研修開催など労働組合の会計・税務の適正な処理サポート支援に努めます。労福協や暮らしに役立つ情報提供のため創意・工夫を凝らした広報活動、ホームページの更新、友誼団体とのリンク掲載などの充実に努めます。

#### 9. 国際交流促進事業

ILO労働事情視察団派遣や中国との交流を促進します。中央労福協の欧州労働者福祉視察団への参加を検討します。

## 10. 富山労福協記念事業

社団法人富山県労働者福祉事業協会は、1959（昭和34）年8月21日に設立され2009年8月で50周年の節目を迎えます。（発足は、富山県勤労者福祉協会として1952（昭和27）年11月25日スタートですから2012年11月25日で60周年となります）

50年の活動を節目に労働者福祉運動の更なる前進を図るため、記念行事の準備を進めていきます。

### 4. 具体的な事業

#### 1. 国際交流理解促進事業

##### ① 連合富山第9次訪中団

遼寧省総工会友好組織協定に基づき、両組織の友好交流を一層発展させるため、隔年で代表団を派遣していることから、今年度実施される代表団に事業団体からの参加を呼びかけます。

・訪日期日 平成19年9月22日～9月29日予定

##### ② 連合富山遼寧省総工会訪中団来日歓迎

・訪日期日 平成19年6月13日～6月15日予定

##### ③ 富山県勤労者日中友好交流センター視察団 派遣

・訪中期日 平成19年8月29日～9月5日予定

##### ④ ILO海外労働事業調査団派遣

・派遣期日 10月中旬予定

##### ⑤ 欧州労働者福祉視察団派遣

・中部労福協が輪番参加を呼びかけていますので、計画的な参加を検討します。

#### 2. 地域勤労者福祉事業

##### ① 第45回労働者福祉講演会

日 時 平成19年10月30日 予定

##### ② 第18回勤労者囲碁・将棋大会（連合富山主催）

開催日時 平成19年12月 予定

開催場所 未定

##### ③ 中央労福協主催全国研究集会 参加

日 時 6月7日～8日、新潟県

研修内容 「社会的協考えられる運動を協働で取り組む」をテーマに開催

##### ④ 中部労福協主催ブロック研究集会 参加

日 時 9月・10月、兵庫県

研修内容 福祉事業団体の事業支援の取り組みについてを予定



- ⑤平成 20 年富山県労働界（連合富山）新年祝賀会  
 平成 20 年労福協事業団体新年祝賀会（通算 49 回）  
 日 時 平成 20 年 1 月 予定  
 労働界終了後 事業団体  
 開催場所 労働界ボルファートとやま 2 階「大ホール」  
 事業団体 4 階「琥珀」

⑥福祉事業情報宣伝活動

- ・「とやま労福協」年間 5 回述べ 6,000 部を予定します。
- ・2008「労働日記」 260 部発行「とやま労福協情報」年間 3 回発行予定
- ・ホームページ充実と速報を事業毎に随時発行 予定
- ・「富山県労働福祉協議会だより」年間 5 回発行 予定
- ・労福協センター「ボルファートとやまだより」年間 5 回発行 予定

3. 勤労者健康増進促進事業

①健康チェック講座の開催

日 時 平成 19 年 7 月・8 月 予定  
 開催場所 ボルファートとやま

②富山県勤労者第 16 回ビーチボール大会（連合富山主催）

日 時 平成 19 年 6 月 16 日（土） 午前 9 時 30 分  
 開催場所 ありそドーム（魚津市）

③第 2 回労福協ボウリング大会

日 時 平成 19 年 9 月 29 日（土） 午前 9 時  
 開催場所 富山地鉄ゴールデンボウル

④第 18 回労福協チャリティーゴルフコンペ

日 時 平成 19 年 10 月 予定、開催場所 未 定

⑤シニアふれあいパークゴルフ（高退連）

高岡地域	日 時	平成 19 年 5 月 17 日
	開催場所	下村パークゴルフ場
富山地域	日 時	平成 19 年 5 月 25 日
	開催場所	富山市パークゴルフ場
新川地域	日 時	平成 19 年 6 月 12 日
	開催場所	早月川パークゴルフ場
砺波地域	日 時	平成 19 年 6 月 28 日
	開催場所	パークゴルフ南郷

#### 4. 生活改善サポート事業

##### ①平成19年度ライフ支援セミナー

日 時 平成20年（開催時期は全労済と調整）  
場 所 富山会場・新川会場・高岡会場・砺波会場（4会場にて）  
内 容 「厚生年金等」「継続雇用制度と賃金」  
「定年準備のためのライフプラン」  
講 師 社会保険労務士、北陸労働金庫富山県本部、全労済富山県本部

##### ②第2回労福協普通救命講習会

日 時 平成19年10月予定  
開催場所 富山・新川・高岡・砺波地域の4会場にて開催予定  
内 容 富山市消防署救命救急士による3時間コースの講習を受講心肺蘇生  
法・AEDの装着方法等を学び普通救命修了証が交付される

##### ③第2回労福協マナーセミナー講習会

日 時 平成19年5月・8月 2回予定  
場所・講師 未 定

##### ④勤労者福祉サービスセンター研修会

日 時 平成19年8月予定  
開催場所 未 定

##### ⑤災害ボランティア講座

日 時 平成19年9月予定  
開催場所 未 定

##### ⑥多重債務出前講演（北陸労金富山県本部と調整）

日 時 平成19年7月～平成20年2月  
開催場所 未 定  
講 師 参加者150名（数回開催）

#### 5. 子育て支援事業

##### ①子育て支援交流事業

- ・ 健康管理等の各種セミナーの開催を検討します
- ・ ホームページ等で「ママさん相談コーナー」を検討します。

##### ②第28回労福協 家族・児童スキー・スノーボードのつどい

日 時 平成20年2月16日(土) 9時  
開催場所 あわすのスキー場（大山町栗巣野）  
参加者 連合富山加盟労組の組合員とその家族 200名  
内 容 初心者・初級・中、上級者（スキー）、初心者・初級者（スノーボー  
ド）の指導員によるスクール・児童によるスラローム大会

## 6. 地域福祉促進事業

### ①2007年全国労働者福祉強化促進の取り組み

日 程 平成19年9月～11月（月間行事）

内 容 中央諸官庁に対する要請行動と県内自治体に対する政策・制度及び予算要求にあわせて、各労働組合に社会保障制度のポスター等で啓発普及を図ります。

また、福祉事業団体の協力を得て、県下各自治体の労働行政担当者との懇談会を実施します。

### ②第2回労福協出前ボランティア講座

- ・新川、富山、高岡、砺波で開催予定（昨年はライフ支援セミナーの際に開催）

### ③富山ライフサポートセンター（仮称）の設立

- ・連合富山の機関会議承認後に設立します。
- ・研修会の開催や他県サポートセンターの視察を検討します。
- ・相談窓口の設置  
（労働・子育て・ボランティア・まちづくり等を検討します）

## 7. 地域労福協活動

### ①魚津地域労福協

- ・第3回総会

開催日時 5月25日

開催会場 日カ厚生会館

- ・第5回パークゴルフ大会

開催日時 6月3日

開催会場 魚津総合公園

- ・福祉交流事業（バスハイキング）

開催日時 6月3日 コース 未 定

- ・文化事業（全労済富山県本部担当研修会）

開催日時 20年2月か3月予定

開催会場 未 定

### ②射水地域労福協

- ・第16回親子の囲碁・将棋大会

開催日時・開催会場 未 定

- ・第2回ニューシニアライフセミナー

開催日時・開催会場 未 定

## 8. 労働福祉事業支援活動

### ①労働福祉事業団体の経営基盤強化で連携・支援

- ・株式会社経営幹部育成講座の支援

19年度第1回合同講座6月4日・5日、ゴルフアートとやま  
(ゴルフアートとやま・春日温泉観光開発と調整)

- ・労働界との定例的な報告、意見交換

### ②福祉事業団体相互の連絡、調整、協力

- ・毎月一回の企画委員会で事業報告
- ・役員交流会、懇親会

## Ⅲ－２ 平成19年度富山県勤労者総合福祉センター事業計画

1. 「労協センターの経営改善計画」に基づく経営基盤の健全化に向けての取組みは、ゴルフアート会館事業と(株)ゴルフアートとやまの経営把握・指導をゴルフアート経営委員会で行い、ゴルフアート会館事業のテナントと会館維持管理はゴルフアート会館委員会で定例的に行なっていきます。
2. 昨年度から経営改善と財務体質の強化に向けて、連合富山を中心に労働界・事業団体でプロジェクトを設置し、特別の支援を要請しています。今年度は労働界からの支援が、まさに正念場を迎えますことから、会館の主な改修に伴う資産運用は「資産運用特別委員会」を設けて対応してまいります。
3. 会館施設の改修については、建物診断結果を参考として機械等の更新及び改修の順位を策定し、費用についても競争入札制度や相見積もりの徹底を図って、諸経費の削減・圧縮に努めるなど計画的に実施していきます。
4. テナント収入の安定化を図るために、空き室の解消に向けて2階のプール跡地の活用に向けてさらに精力的に働きかけを強化していきます。会館のテナント対策として、1階リラシティーの空き室対策と館内の活性化並びに10階等の空き室対策に向けて、不動産コンサルタントとの契約に向けて準備を進めます。
5. 会館利用者の拡大に向けて、利用者に喜ばれる会館として館内外の環境や設備を整備していきます。
6. 連合富山と連携し、ゴルフアート会館での宴会や会議利用等の拡大に向けた営業活動を強化していきます。

## IV-1 富山県労働者福祉事業協会一般事業・特別会計予算

## I, 富山労福協会計の予算編成にあたって

- 1, 富山労福協の基本会計は、非収益事業の一般会計とします。
- 2, 特別会計は、非収益事業の①富山労働福祉協議会（補助金事業）をベースに、その他として②事業団体相互対策基金・③事業団体等組織対策費・④体制強化資金・⑤役員退任慰労金積立金・⑥退職給付引当金・⑦国際交流基金・⑧50周年記念事業積立金・⑨ILO派遣費の特別会計と収益事業の⑩富山県勤労者総合福祉センター会計とします。

## II, 一般会計

## 1, 収入について

- (1) 各団体の会費収入は、68,600,000円としました。
- (2) 雑収入は、(財)富山労働福祉基金からの業務受託費など2,400,000円と、北陸労金出資金配当、労働日誌売上を計上しました。
- (3) 前期からの繰越金については4,890,189円となります。

## 2, 支出について

- (1) 活動費は、事業費として組織対策や労働福祉基金助成金など8,662,500円と富山労働福祉協議会（補助金事業）助成の14,600,000円、労福協センターに17,000,000円、体制強化資金6,576,000円（返上報酬分・会費増額）、2年後の50周年記念事業として1,000,000円積立、事業団体対策費・国際交流基金・役員退任慰労金・事業団体相互対策基金に4,050,000円の計51,888,500円（構成比・約68.1%）としました。
- (2) 人件費については、労福協センターの人件費負担を含めて役職員（役員1名、職員2名）3名体制18,400,000円（構成比・約24.1%）を予算化しました。
- (3) 管理費については、5,300,000円（構成比・約7%）、予備費に597,689円となります。

## III, 特別会計

## 1, 富山労働福祉協議会（補助金事業） 特別会計

- (1) 18年4月に「富山労働福祉協議会」を設立し、自治体からの補助金事業を掌ることとします。

- (2) 収入については、労福協の事業助成金 14,600,000 円と自治体からの補助金 6,094,000 円などの 21,847,842 円で計上します。
  - (3) 支出については、事業費 12,400,000 円 (56.8%)、人件費 6,380,000 円 (29.2%)、管理費 2,000,000 円 (9.2%)、予備費 1,067,842 円 (4.9%) とします。
- 2, 事業団体相互対策基金 特別会計
    - (1) 一般会計から 500,000 円を繰入します。
    - (2) 会費収入は、10,200,000 円計上します。
    - (3) 基金の適用の申し込みは、事業団体相互対策基金運営委員会で審査し理事会に報告します。
  - 3, 事業団体等組織対策費 特別会計
    - (1) 一般会計から 500,000 円を繰入します。
    - (2) 支出については、事業費 3,400,000 円、事務費 752,740 円とします。
    - (3) 予算以外に充当するときは、企画委員会で検討し理事会に報告します。
  - 4, 体制強化資金 特別会計
    - (1) 一般会計から役員報酬返上分・会費増額から 6,576,000 円を繰入します。
    - (2) 役員報酬返上分 3,576,000 円を労福協センターに繰出します。
    - (3) 資金適用の申し込みは理事会で審査し、その可否を決定する。
  - 5, 役員退任慰労金積立金 特別会計
    - (1) 引当算定額に見合う金額として一般会計から 2,550,000 円を繰入します。
    - (2) 充当するときは、支給基準により理事会の承諾を得ることにします。
  - 6, 退職給付引当金 特別会計
    - (1) 昨年は不足引当額を一般会計から繰入しましたが、今年度からは引当しない。
    - (2) 充当するときは、事前に理事会の承諾を得ることにします。
  - 7, 国際交流基金 特別会計
    - (1) ILOなど海外視察派遣などに充当額として一般会計から 500,000 円・協議会会計より 600,000 円を繰入します。
    - (2) 充当するときは、事前に理事会の議を得ることにします。
  - 8, 50周年記念事業積立金 特別会計
    - (1) 一般会計から 1,000,000 円を繰入します。
    - (2) 準備事業は、事前に理事会の議を得ることにします。
  - 9, ILO派遣費 特別会計
    - (1) 派遣に伴う富山県・連合富山等の助成と国際交流基金の繰入等 2,420,000 円で単年度執行を行います。
  - 10, 富山県勤労者総合福祉センター 特別会計  
〔収入〕

- (1) テナント収入については、改善計画に基づき 110,250,000 円(税込)を計上しました。
- (2) 業務委託手数料については、改善計画に基づき 57,750,000 円(税込)を計上し(株)ボルファートとやまと調整して未収均分の収入も予定しています。
- (3) 特別利益として、非収益部門より 2,057 万円、新設会費として 1,800 万円、事業団体相互対策基金より 1,070 万円を見込みました。

[支 出]

- (1) 水道光熱費については、昨年度より値下がりしてきているが、重油の高騰が一定程度継続するものとして計上しました。
- (2) 清掃維持費については、入札制度により年間 340 万円の圧縮と会館全体のガラス清掃を予算化しました。
- (3) 営繕費については、改修費用として 3,060 万円計上しました。
- (4) 減価償却費については、19 年度に計画している機械設備の改修分として 1,500 万円を増額計上しました。
- (5) 人件費については、公認会計士の指摘により、事務関係相当分を計上するよう指摘があり 240 万円見込みました。
  - ・今年度は、昨年度に引続き経費の削減に向けて入札制度及び相見積の徹底を図っていきます。
  - 空室対策については、県、市等の関係機関や不動産業者への誘致活動を強化し、テナント入居に向けて取組んでいきます。
  - ・改善計画による支援の具体化に向けて、要請行動と併せて策定作業を進め計画的に実施していきます。
  - ・2階プール跡地を含む施設のテナント入居への対応について、状況に合わせて建設計画を立てていきます。

IV、一般会計及び特別会計の収支予算書

1、一般会計

2、特別会計

- (1) 補助金事業（富山労働福祉協議会）
- (2) 各種、特別会計
- (3) 富山県勤労者総合福祉センター会計

**第 5 号 議 案**

平成 1 9 年度借入金限度額の承認に関する件

---

---

平成 1 9 年度における理事会権限による借入金最高限度額を 18 億円といたします。



＜富山県労働者福祉事業協会定款新旧対照表＞

現 行	変 更 後
<p>(総会の議決事項)</p> <p>第 2 3 条 この定款に別に規定するものの外、次に掲げる事項は総会の議決を経なければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 諸規定の設定、変更及び廃止</li> <li>2. 毎事業年度の事業計画並びに収支予算の設定及び変更</li> <li>3. 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び<u>収支計算書</u></li> <li>4. 資産の処分</li> <li>5. 資金の借入</li> </ol> <p>(決算及び剰余金の処分)</p> <p>第 3 3 条 理事会は、毎事業年度終了後、通常総会の会日の 7 日前までに事業報告書、貸借対照表、財産目録、<u>収支計算書</u>並びに剰余金処分案を作成し、監事に提出しなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 理事会は、監事の意見書を添付して前項の書類を通常総会に提出し、その承認を求めなければならない。</li> <li>3. 毎事業年度の剰余金は、翌年度に繰り越すものとする。但し、繰越欠損金がある場合には、欠損金のてん補に充てる。</li> </ol>	<p>(総会の議決事項)</p> <p>第 2 3 条 この定款に別に規定するものの外、次に掲げる事項は総会の議決を経なければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 諸規定の設定、変更及び廃止</li> <li>2. 毎事業年度の事業計画並びに収支予算の設定及び変更</li> <li>3. 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び<u>正味財産増減計算書</u></li> <li>4. 資産の処分</li> <li>5. 資金の借入</li> </ol> <p>(決算及び剰余金の処分)</p> <p>第 3 3 条 理事会は、毎事業年度終了後、通常総会の会日の 7 日前までに事業報告書、貸借対照表、財産目録、<u>正味財産増減計算書</u>並びに剰余金処分案を作成し、監事に提出しなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 理事会は、監事の意見書を添付して前項の書類を通常総会に提出し、その承認を求めなければならない。</li> <li>3. 毎事業年度の剰余金は、翌年度に繰り越すものとする。但し、繰越欠損金がある場合には、欠損金のてん補に充てる。</li> </ol> <p>(附則)</p> <p>この定款の一部変更は、総会で議決したうえ富山県知事の認可のあった日から施工する。</p>

(新公益法人会計基準による定款の一部改訂は 221 回理事会で確認)

**第 7 号議案**

**労福協役員辞任に伴う選任に関する件**

---

---

役員辞任に伴い役員を別紙のとおり選出します。

なお、退任慰労金支出につきましては、理事会で決定します。

## 第62回通常総会スローガン(案)

メインスローガン

**活力ある福祉社会**  
**地域共生で暮らしに夢を!!**

サブスローガン

勤労者の暮らしサポート事業を展開しよう  
労福協センターの経営改善を図ろう